

『意思表示書』

続編

を実際に書いてみよう！

～意思表示ができなくなったとき、あなたはどうしますか？～

2019
12/3
火



当日にご登壇いただく
宮下 明 先生

- ◆ 時 間 14：00～16：00（開場13：30）
- ◆ 会 場 鎌倉芸術館 第1会議室
- ◆ 参加費 無料（定員 先着 58名）

※冊子『書いてそして伝える「意思表示書」』をお持ちでない方は、冊子代 500円が必要となります。
※それぞれ独立した内容となりますので、11月30日に知られてなくともこの回のみ参加もできます。

実際に『意思表示書』を書くといっても、その時のお身体がどの様な状態かも分かりませんし、医療的な知識も少ない中、ご自身の選択が「どんな選択」で、それによってどの様な可能性が考えられるのか解らない方も多いと思います。

そこで、在宅医療現場で奮闘されている宮下先生にお越しいただき、設問一つ一つを紐解き、現場でよくある話を交えてご説明いただきながら、ご自身（もしくはご家族）の『意思表示書』を書き上げていただきます。とは言いましても、いつでも書き換えられることの出来る意思表示書。

将来のためにも、選択できる予備知識を身につけていただけたら幸いです。

お問い合わせ：かまくら地域介護支援機構 TEL0467-46-0788

〆切 11月27日（水）

『意思表示書』を実際に書いてみよう！ 申込書（送り先FAX 0467-46-0059）

氏名	住所	電話	
冊子 書いてそして伝える「意思表示書」を購入します（500円）	<input type="radio"/>	参加人数	名